

掲載事例の概要等

1 NPO等との協働について

掲載した 165 社のうち、90 社が既に NPO 等との協働を実施している。

また、55 社から、今後社会貢献活動を進めるに当たり NPO 等との協働に関心があるとの回答があった。

2 企業の業種

「製造業」が 72 社と最も多い。「製造業」のうち、「輸送機器」が 13 社、「鉄鋼、金属」が 10 社、「電気機器、電子」が 9 社。

以下、「建設業」 28 社、「卸売、小売業」 20 社、「環境関連のサービス業」 17 社等の順となっている。

3 実施している社会貢献活動の分野

複数の社会貢献活動を実施している企業も多いが、身近に取り組める「地域の清掃・美化活動」を挙げた企業が 109 社と最も多い。

「緑化・植林」(29 社)、「水環境保全」(18 社)、「自然動植物の保全、外来生物対策」(16 社) など、自然環境に関わる活動にも多くの企業に取り組んでいる。

また、「資源循環・リサイクル」(35 社)、「地球温暖化対策」(22 社)などの活動を挙げた企業も多い。

(注：一つの活動が複数の分野にまたがることもある。)

4 取り組んでいる環境関連事業

「エコカー関連」、「リサイクル製品関連」の事業を挙げた企業がそれぞれ 29 社ずつと最も多く、以下「省エネルギー及びエネルギー管理」(22 社)、「地球温暖化対策」(18 社)、「新エネルギー・再生可能エネルギー関連」(16 社)などとなっている。

(注：複数の事業を挙げた企業も多い。また、一つの事業が複数の分野にまたがることもある。)

先進的、特徴的な取組事例

企業名	協働先	社会貢献活動の内容
(株)愛研	NPO 法人 心豊かに ^{あるど} ARDの会	<p>〔維摩池自然観察交流会〕</p> <p>環境の測定分析業務の経験・ノウハウを生かし、NPO が主催する維摩池（尾張旭市）の自然観察交流会に協力。企業は水質測定の講師役などを担当。愛知県が平成 20 年度に募集した「企業と NPO のマッチングモデル事業」がきっかけとなった。</p>
アイシン精機(株)	NPO 法人アスクネット	<p>〔アイシン環境学習プログラム〕</p> <p>小学校における環境学習プログラムを実施。全体の企画・運営は企業側が担当し、NPO は学校とまちづくりをつなぐ「教育コーディネーター」の経験を活かして、市民講師の派遣などを担当。成果発表会「エコトークセッション」では保護者や地域の人も参加。</p>
あいち生活協同組合	地域住民	<p>〔みかん山保全活動〕</p> <p>後継者難から耕作放棄地となっているみかん畑の保全運動に、農家、生協職員、組合員等が協力して取り組む。保全運動を生協職員の研修としても活用している。収穫したみかんは出荷し、また、他企業の協力により、氷菓やゼリーなどの商品も開発している。</p>
(株)壱番屋	NPO 法人セカンドハーベストジャパン	<p>〔フードバンク事業への協力〕</p> <p>規格外の食料品を福祉施設等へ無償で提供する活動を行う NPO と協力して、カレーソース等の提供を行う。提供先の方を工場見学に招待したり、企業担当者が提供先を訪問するなど、相互の交流活動も行っている。</p>
(株)エステム	NPO 法人 アイ環境研究所	<p>〔環境フォーラムの開催〕</p> <p>水を中心とする環境関連事業に携わる経験を活かし、一般の方を対象とする「環境フォーラム」を 20 年来開催している。また、企業関係者が中心となって、独自の環境活動を行う NPO 法人「アイ環境研究所」を設立し、無料環境相談などを行っている。</p>
(株)サーラコーポレーション	NPO 法人 穂の国森づくりの会	<p>〔サーラの森植樹活動〕</p> <p>子会社ガステックサービス(株)が創立 40 周年を記念して、北設楽郡の山林を購入し、森林育成に取り組む。森林保全に関する基本的な作業は NPO 法人「穂の国森づくりの会」が担当し、社員が体験学習として参加している。</p>

企業名	協働先	社会貢献活動の内容
シーピーセンター(株)	学校教育機関	<p>〔パソコンの分解教室〕</p> <p>リース終了品のパソコンキーボードの分解・分別作業を養護学校で行い、自社での雇用につなげる。また、「パソコン分解教室」を題材とした小学校での環境学習講座を開催している。</p>
シヤチハタ(株)	学校教育機関	<p>〔カーボンフットプリント（CO₂の見える化）商品を用いた教育講座〕</p> <p>経済産業省のモデル事業を通じて、自社製品の「乾きまペン」でカーボンフットプリント（CO₂の見える化）の認証を取得する。この製品を用いて、小学校での「環境配慮型商品教育講座」を開催している。</p>
住友ゴム工業(株)	地域住民	<p>〔GENKIの森活動〕</p> <p>拾い集めたどんぐりを苗木から育てる「どんぐりプロジェクト」の一環として、豊田市の自治区共有地を「GENKIの森」として整備している。地域住民の指導を受け、社員がボランティアとして作業する。事業活動によるCO₂吸収・相殺も狙いとしている。</p>
中部電力(株)	南遊の会	<p>〔ベトナム・マングローブ植林ツアー〕</p> <p>社員が行う環境配慮行動をポイント化し、環境NPO等の活動に支援する「中電グループECOポイント制度」により、ベトナムのマングローブ造林を行うNPO「南遊の会」に支援を行う。自己負担により造林活動に参加する社員もある。</p>
(株)デンソー	社団法人 日本環境フォーラム	<p>〔青少年育成グローバルプログラム〕</p> <p>公益社団法人日本環境教育フォーラムと協働で、国際的な環境人材育成に取り組む。アジア諸国や国内から参加があり、ホームステイを含め、国内外での現地研修等を行う。修了者の多くは、自発的な環境活動を継続的に実施している。</p>
トヨタ自動車(株)	NPO 法人 地域の未来・志援センター	<p>〔豊森なりわい塾〕</p> <p>森を起点とした人材育成プロジェクトに、NPO 法人 地域の未来・志援センター及び豊田市と実行委員会を組織して取り組む。山里の暮らし、農林業のほか、森の資源を活用した新しいビジネスの創出などをテーマとする。</p>

企業名	協働先	社会貢献活動の内容
(株)パスコ名古屋支店	NPO 法人グラウンドワーク東海	<p>〔グラウンドワーク・パスコの活動〕</p> <p>一人の社員が NPO グラウンドワーク東海で活動していたことをきっかけに、企業として NPO に加入し、次いで社内にグラウンドワーク・パスコを設立して会社周辺の清掃活動に取り組む。</p>
藤本建設(株)	不法投棄パトロール隊（豊田市）	<p>〔不法投棄パトロール隊〕</p> <p>豊田市が呼びかける登録制のボランティア組織「不法投棄パトロール隊」に企業として登録し、清掃活動を実施している。約 30 名の社員のうち常時 10 名程度が参加し、社内のコミュニケーション活性化にも役立っている。</p>
ブラザー工業(株)	地域関係者	<p>〔茅原沢自然環境保全地域（岡崎市）の保全活動〕</p> <p>愛知県及び地域関係者と協定を結び、茅原沢自然環境保全地域の保全活動に取り組む。外来種の竹を伐採し、固有の貴重な樹木の保全を行う。学識者や他の企業も活動に協力。従業員の環境配慮行動に付与される独自のエコポイントを活動の原資に充てている。</p>
ヤハギ緑化(株)	NPO 法人 森を再生する会	<p>〔矢作川・豊川流域の水源の森再生〕</p> <p>新城市の山林を購入し、NPO 法人 森を再生する会と協働して水源の森再生活動に取り組む。NPO には社員の一人が設立に関わった。活動は植樹、間伐のほか、散策やキノコ狩りなどのレクリエーションも行う。</p>
(株)屋根技術研究所	青空碧木会	<p>〔会社付近の道路清掃〕</p> <p>地域の企業経営者が集まって、地域の幹線道路である県道の清掃活動を行う「青空碧木会」を設立し、活動に取り組む。地域へ声掛けを行い、住民同士のコミュニケーションの活性化にも役立っている。</p>
(株)山田組	なかがわ災害ボランティアネットワーク	<p>〔なごや環境大学共育講座〕</p> <p>「なごや環境大学共育講座」を企業が主催し 2005 年から 6 年連続で開催。テーマは「河川環境の保全・創出」、「都市防災」、「資源・エネルギー循環」等。受講者であった「なかがわ災害ボランティアネットワーク」が講師役も担うようになっている。</p>

企業名	協働先	社会貢献活動の内容
ユニー(株)	中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部) 他	<p>〔エコロお店探検隊〕</p> <p>お買い物を通して環境について考える「エコロお店探検隊」(容器包装の店頭回収、環境配慮商品のご紹介、リサイクル工作等)を、従業員が店舗で実施している。</p> <p>プログラム開発などのアイデア提供を、環境教育及び子ども育成に関わる NPO 及び EPO 中部と協力して行っている。</p>
リコージャパン(株)	支援先の環境 NPO 及び中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)	<p>〔グリーンプロモーション「エコひいき」〕</p> <p>環境活動団体への支援を行うに当たり、営業社員が取引先から「エコカード」による賛同を得て、支援先を決定する。団体の公募や審査会の企画運営を EPO 中部が担当している。社員自身が支援先の環境活動にも参加している。</p>

(企業名 50 音順)